

下井草図書館おたより

ブック カフェ
BOOK CAFE



平成 28 年 1 月号

〈今月の特集〉

「防災について考え方」	2
新着図書案内	4
下井草オリジナル展示	6
予約本ランキング	7
おすすめ本レビュー	7



防災について考えよう

阪神・淡路大震災の発生から20年あまりが経過しました。災害についての認識を深め、それに対処する心構えと知識を身につけておきましょう。

震災時ハンディ便利帳

【著】世界文化社
【刊】世界文化社

都市生活者を混乱させる諸問題から、避難先で起こりうるトラブル、そして被災後のお金に関することまで、震災時に役立つ100のサバイバル術を、一問一答式で紹介。巻末に、緊急時＆ライフライン連絡先記入欄つき。

災害ボランティア

【著】渥美 公秀
【刊】弘文堂

阪神・淡路大震災から始まり、新潟県中越地震等を経て日本社会に定着した災害ボランティア。そして東日本大震災で何が起きたのか？ 災害ボランティア活動の研究と実践を続ける著者が新しい社会の構想を提起する。

巨大地震はなぜ起きる

【著】島村 英紀
【刊】花伝社

日本の地震予知計画はなぜ進歩が遅いのか、何が難しいのかを説明する。また、震源では何が起きているのか、大地震はどのような舞台仕掛けのところに起きるのかなど、最近の研究成果を分かりやすく解説する。

生死を分けた三分間

【著】被災者+日本書き書き学会
【刊】

阪神・淡路大震災、三宅島噴火、新潟県中越地震の被害者たちが、実体験をもとに、いざというとき本当に必要なものは何なのか、大切な心がまえとは、どういったものなのかを語る。災害時の教訓が書かれた一冊。

高校生、災害と向き合う

【著】諫訪 清二
【刊】岩波書店

日本で唯一『環境防災科』をもつ兵庫県立舞子高等学校。そこで学ぶ生徒たちが、東日本大震災の被災地で行った活動を通して、災害ボランティアのあり方を考える。

震災下の「食」

【著】奥田 和子
【刊】日本放送出版協会

阪神大震災を反省に、おざなりにされてきた食の問題を検証し、今後の巨大災害に備える。だが、なにを、どこに、どう備蓄するか、備蓄食品を実験的に検証しながら野菜を盛り込んだ具体的な方法を提言する。

阪神大震災と外国人

【編】外国人地震情報センター
【刊】明石書店

国際化を掲げてきた自治体。外国人被災者をとりまく救援・支援活動を担ったのは誰か。外国人自身によるコミュニティは震災でどう動いたのか。震災を通じ、日本社会がどの程度、多文化共生社会であるかを検証。

神戸震災日記

【著】田中 康夫
【刊】新潮社

大地震発生4日目から半年あまり、神戸や芦屋の路地から路地へ、作家は50CCバイクにまたがってボランティアを続けた。怒りも涙も目いっぱい、辛辣で偽善を撃つ、歯に衣着せぬ震災レポート。

震災と情報

【著】徳田 雄洋
【刊】岩波書店

危機を生きるために必要な情報と知識は何か。そして有効な情報手段は何か。国内外の各種メディア・研究機関、インターネット上の情報を追跡し、2011年3月11日の東日本大震災発生からの6ヶ月を検証する。

新着図書案内



下井草図書館に新しく入った図書をご紹介します。新着図書は毎週火曜日と金曜日の夕方に新着コーナーへ並びます。

食の探究

【編】日経サイエンス編集部
【刊】日経サイエンス

食欲の暴走、知られざるトリュフの世界、人口 70 億人時代の食糧戦略、科学で味わうコーヒーの魅力…。科学とテクノロジーの側面から食物と食糧生産の話題を幅広く紹介する。『日経サイエンス』掲載を書籍化。

大脱走

【著】荒木 源
【刊】小学館

就活で大苦戦した片桐いづみは、住宅リフォーム会社に入社後、ブラック企業であることに気付くも、なんとか社内で生き延びていた。ある日、新人の部下が付くが、これがとんでもなくマイペースな男で…。

博報堂デザインのブランディング

【著】永井 一史
【刊】誠文堂新光社

思いをカタチにするブランディングとは? 博報堂デザインのブランディング・メソッドを、豊富な事例と共に紹介。ブランディングの考え方とプロセスをデザインの本質から解き明かす。

各都道府県の感情語を語彙別にまとめた辞典。「元氣で、また会えて本当に嬉しいねえ。」「人前に出るのが恥ずかしい。」といった共通の文章を各都道府県の表現にして列記し、語釈・補足説明を付す。

県別方言 感情表現辞典

【編】真田 信治
友定 賢治
【刊】東京堂出版

鉄道員になるには

【著】土屋 武之
【刊】ペリカン社

新幹線運転士、車掌など、第一線で活躍する人たちの生きた仕事現場を取材するほか、鉄道員の世界を、歴史や仕事の実際、生活と収入、将来性も含めながら解説。鉄道員になるための適性や心構え、採用試験等も紹介する。

ホフマニアーナ

【著】アンドレイ・タルコフスキイ
【刊】エクリ

世界中に多くのファンをもつ、ロシアの映画監督アンドレイ・タルコフスキイ。生涯で制作した長編映画はわずか 7 本。本書は、幻想作家のホフマンを主人公にした、シナリオであり、小説でもある、幻の 8 作目。



これができれば ノーベル賞

【著】木野 仁
【刊】彩図社

記憶の道草

【著】串田 孫一
【刊】幻戯書房

腕時計 パーフェクト入門

【刊】学研
パブリッシング

羊と鋼の森

【著】宮下 奈都
【刊】文藝春秋

百歳の力

【著】篠田 桃紅
【刊】集英社

心理学的に 正しいプレゼン

【著】スザン・
ワインチェンク
【刊】イースト・プレス

タイムマシンから地球外生命の発見まで、これができたらノーベル賞受賞だろうと思われる研究テーマについて、一般の社会人や高校生でもわかるようにやさしく、科学的に解説し、今後のノーベル賞受賞の可能性を考察する。

仕事部屋の愛用品、移りゆく季節、友人との語らい…。哲学のエスプリと豊かな詩心で綴る円熟のパンセ。串田孫一が雑誌や新聞等に寄稿した随想より、単行本未収録のものを 100 篇選んだ作品集。

人気急上昇中の新鋭系から、伝統と格式の老舗・定番まで、世界の時計ファンが注目する 87 ブランドを完全網羅。ほかにも、時計に関する基礎知識、オリンピック公式時計物語、時計用語大事典などを収録する。

ゆるされている。世界と調和している。それがどんなに素晴らしいことか…。ピアノの調律に魅せられた一人の青年が、調律師として、人として成長する姿を、温かく静謐な筆致で綴る。『別冊文藝春秋』連載を加筆し単行本化。

「常識の世界に生きなかったから長生きできた。」「人生というものを年で決めたことはない。」百歳を過ぎた今でも現役で活動を続ける美術家・篠田桃紅が、年齢に関係なく、いつまでも第一線で活躍するための秘訣を語る。

心理学を活用して、すぐれたプレゼンターになりますよ。1000 社以上の一級企業で教えるカリスマ心理学者が明かす、究極の人心掌握術。プレゼンターとして語る技能を伸ばすための 90 日の計画も掲載。

**下井草
オリジナル展示**



下井草図書館では館内に「名作文庫コーナー」や「生活における健康コーナー」等の展示コーナーを設置しています。その中からおすすめの本をピックアップしてご紹介します。

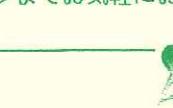
展示コーナーの設置場所やご不明な点はスタッフまでお気軽におたずね下さい。



安眠の科学

【著】内田 直
【刊】日刊工業新聞社

安眠に必要な睡眠の基本的な知識や、安眠に影響を及ぼすさまざまな社会的因子、安眠に関連した疾患について解説。具体的な解決策として、自分でできる安眠のためのヒントも紹介する。



冷え症・貧血・低血圧

【監】南雲 久美子
【刊】主婦の友社

冷え症、貧血、低血圧症を西洋医学・東洋医学両方の視点から見つめたうえで、対処法と治療法を述べる。食生活から入浴法、ストレッチ、ツボ療法、漢方薬までを網羅した現代版養生訓。冷え改善レシピも収録。

生活における健康
コーナー展示中！



**だるさ・疲れが
とれないときの本**
【監】対馬 ルリ子
【刊】小学館

女性に起こりやすい不調の解消法を、女性医療にくわしい専門家が解説するシリーズ。婦人科・内科・整形外科・精神科など、あらゆる角度から、だるさや疲れ解消のアドバイスをする。

生活における健康
コーナー展示中！



はじめてのアロマテラピー

【監】梅原 亜也子
【刊】学研パブリッシング

アロマで、心・体・暮らしが、きれいになる！基本知識から活用法まで、アロマテラピーの楽しみ方をやさしく紹介。ブレンドレシピ、精油&植物油カタログなども収録。精油プロフィール 50 シート付き。

予約本ランキング



予約数トップ15位をお知らせ。ご用意できるまでに時間がかかりますが、予約されると確実にお読みいただけます。

書名	著者	出版社	予約数
1 火花	又吉 直樹	文藝春秋	1630
2 サラバ！ 上	西 加奈子	小学館	1001
3 サラバ！ 下	西 加奈子	小学館	887
4 フランス人は10着 しか服を持たない	ジェニファー・L. スコット	大和書房	877
5 鹿の王 上	上橋 菜穂子	KADOKAWA	785
6 ラプラスの魔女	東野 圭吾	KADOKAWA	735
7 鹿の王 下	上橋 菜穂子	KADOKAWA	732
8 人魚の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎	709
9 流	東山 彰良	講談社	672
10 教団X	中村 文則	集英社	530
あの家に暮らす 11 四人の女	三浦 しづん	中央公論新社	494
12 下町ロケット 2	池井戸 潤	小学館	479
13 満願	米澤 穂信	新潮社	447
14 悲嘆の門 上	宮部 みゆき	毎日新聞社	432
15 悲嘆の門 下	宮部 みゆき	毎日新聞社	431

2015年12月20日現在、杉並区立図書館全館での人気ランキングです

おすすめ本レビュー



予約の多い人気本や、メディアで紹介された話題の本、または図書館スタッフ押しの隠れた名作などをご紹介します。

人気
予約本！

下町ロケット 2 ガウディ計画【著】池井戸 潤【刊】小学館

ロケットのエンジン部品開発で倒産の危機を切り抜けてから数年。町工場・佃製作所は、またしてもピンチに陥っていた。そんな時、多くの心臓病患者を救う医療機器“ガウディ”の開発依頼が持ち込まれ…。

2016年1月

日	月	火	水	木	金	土
					(1) 休館日	(2) 休館日
(3) 休館日	(4) 休館日	5	6 お話会	(7) 休館日	8	9 お話会
10 ★	11 ★	12	13 お話会	14	15	16 お話会
17 ★	18	19	20 お話会	(21) 休館日	22	23 お話会 工作会
24 31 ★	25	26	27 お話会	28	29	30 お話会

開館時間 月～土：午前9時～午後8時

★印のついている日

日・祝：午前9時～午後5時

は午後5時閉館です

工作会…おにのおめんをつくろう！（23日）

水曜日お話会…図書館スタッフによるお話会

土曜日お話会…ボランティア団体ルピナス絵本の会によるお話会